

2019. 5. 11 (土)

試 験 問 題

〔一 般 教 養〕

問題数 その1 40題

その2 30題

試験時間 3時間20分

解答数 その1のNo.1～No.30については、随意に20問を選び解答、
それ以外（その1のNo.31以降及びその2）は全問解答。

1 受 験 心 得

- (1) 指示があるまで開いてはいけません。
- (2) 示された解答数以上解答した場合は、1問につき正答1問が減じられます。
- (3) 問題の内容に関する質問にはいっさい回答しません。
- (4) 試験時間中はすべて係員の指示に従ってください。
- (5) 計算等は余白を利用してください。計算機、定規、分度器、コンパス等の使用は認めません。
- (6) 携帯電話等の電源を切り、カバン等にしまってください。
- (7) 試験終了後、試験問題及び解答用紙は、机の上に置き退席してください。
- (8) 試験問題の持ち帰りは出来ません。

2 記 入 要 領

☆ 解答用紙の注意事項をよく読んで次の要領で記入してください。

- (1) 解答用紙の記入は鉛筆又はシャープペンシル（HB以上の濃さのもの）を使用してください。
- (2) 「地本名」は受験番号の県名等に「地本」と付して記入してください。（例：東京地本）
- (3) 「地本コード」欄は対応するマーク欄を塗りつぶしてください。
- (4) 「受験番号」欄は上部に受験番号を記入し、対応するマーク欄を塗りつぶしてください。
- (5) 「部内外区分」欄は該当するマーク欄を塗りつぶしてください。
- (6) 「大学別専攻区分」欄は該当するマーク欄を塗りつぶしてください。
院卒者試験の受験者は「その他」欄を塗りつぶしてください。
- (7) 「希望区分」欄は希望する試験区分を選択し欄内上部に記入し、対応するマーク欄を塗りつぶしてください。

〔その 1〕

(No.1 ~ No.30については20問解答)
(No.31 ~ No.40は全問解答)

No.1 次の中世に起きた戦乱に関する記述A~Dを発生時期の古い順に並べたものとして、正しいものはどれか。

A：後醍醐天皇が企てた幕府討伐の計画が未然に露見し、天皇は捕えられ隠岐に流されたが、天皇の隠岐脱出に呼応して諸将が蜂起、幕府は倒れ建武の中興をみるに至った。

B：北条氏の主導権が強まり、源氏将軍の血統断絶を好機と捉えた上皇が北条義時追討の院宣を下すと、北面・西面の武士や在京の武士が呼応して、反幕府の一大蜂起となった。

C：天皇家および、摂関家内部の対立に有力武士の内部対立がからまり、政治の主導権や利権をめぐる武力紛争に発展した。さらに、その余波の紛争が起こり、後白河上皇と平家の主導権が確立した。

D：将軍家や有力守護家の家督相続問題に管領の細川氏と侍所所司の山名氏の主導権争いがからんで武力紛争が起こり、全国の守護大名を二分する長期的な内乱に発展した。

- (1) A→B→D→C
- (2) A→C→D→B
- (3) B→A→C→D
- (4) C→B→A→D
- (5) C→D→B→A

No.2 第一次世界大戦前後の日本の国際関係に関する記述として、正しいものはいくつあるか。

- A：第一次世界大戦当初、日本は山東省のドイツ勢力を武力で駆逐し、中国に対して二十一カ条の要求を突きつけて大部分を認めさせた。
- B：第一次世界大戦を契機に日本による朝鮮の植民地化が進み、日韓併合条約締結から太平洋戦争終了まで朝鮮は日本の植民地支配に苦しんだ
- C：第一次世界大戦の結果、日本はヴェルサイユ条約により山東省・膠州湾租借地の権益を承認された。
- D：第一次世界大戦後、米国はワシントン会議を開催して四カ国条約・九カ国条約などを成立させ、日本の獲得権益の削減を図った。
- E：第一次世界大戦後に設立された国際連盟において日本は米国、ソ連などととも安全保障理事会の常任理事国となり、国際社会での発言力を高めた。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 5つ

No.3 産業革命に関する記述として、正しいものはどれか。

- (1) ハーグリーブスは、一度に複数の紡糸ができる多軸紡績機を発明した。
- (2) ホイットニーの飛び杼の発明は、従来2人の織布工が必要だった作業について、1人での操作を可能にした。
- (3) クロンプトンにより蒸気機関が改良され、その後の工場動力の画期的な発展へとつながっていった。
- (4) 織布機械、紡績機械などが発明され、工場生産を飛躍的に伸ばしたことが、結果として、それらを運搬する18世紀初頭の交通機関の革新につながっていった。
- (5) アークライトの力織機の発明は、飛び杼の約3倍半の生産を可能にした。

No.4 次のA～Dの記述と関連の深い人物の組合せとして、正しいものはどれか。

A：北周から出た人物で、589年、南朝の陳を倒し分裂していた中国を統一した。

B：618年、隋を倒し都を長安に定めた唐の建国者で、その後628年2代目の太宗が中国を統一した。

C：8世紀はじめ、“開元の治”と呼ばれる安定した治世を行った皇帝。しかし晩年には節度使らによる安史の乱を招いた。

D：9世紀の後半、黄巢の乱の幹部になった後、唐に帰順して節度使となり、907年、唐の哀帝を廃して唐を滅ぼし、後梁を建国した。

	A	B	C	D
(1)	義浄	李淵	高宗	李世民
(2)	文帝	神宗	高宗	朱全忠
(3)	文帝	李淵	玄宗	朱全忠
(4)	義浄	神宗	玄宗	王安石
(5)	岳飛	李淵	玄宗	李世民

No.5 日本の気候に関する記述中の空欄A～Dに該当する語句の組合せとして、正しいものはどれか。

日本の気候の特色は、初夏は 気団と 気団の間に梅雨前線が形成され梅雨をもたらし、夏は高温で多湿な 気団が北上して日本をおおい猛暑となる。

秋は再び前線が形成され、秋霖をもたらす。

冬は低温で乾燥した大陸性の 気団が南下し、強い の季節風が吹き、日本海側に大量の雪を降らせる。

	A	B	C	D
(1)	揚子江	シベリア	オホーツク海	北東
(2)	小笠原	シベリア	オホーツク海	北東
(3)	揚子江	オホーツク海	シベリア	北東
(4)	小笠原	オホーツク海	シベリア	北西
(5)	揚子江	シベリア	オホーツク海	北西

No.6 次の地形の特徴に関する記述として、正しいものはどれか。

- (1) 地盤の隆起や海面の低下がくり返されることによって、海岸線にはほぼ平行して形成された階段状の地形を海岸段丘という。
- (2) 河川最下流部の河口付近で土砂をデルタ上に堆積した低湿地を扇状地といい、全面低湿地帯であるため、早くから水田開発が行われた。
- (3) 造山運動で形成された山地が、長い間の侵食を受けて、なだらかな平坦地になった地形を洪積台地といい、所々に侵食からとり残された丘がみられる。
- (4) 河川が洪水をくり返して、河道の両側に細長い微高地が形成される。これを河岸平野といい、住宅や果樹園などに利用される。
- (5) 山地の沈降などによって氷食谷に海水が侵入し、狭くて奥深い入り江が複雑に形成される。これをリアス海岸といい、天然の良港となっている。

No.7 世界の主な河川に関する記述として、正しいものはどれか。

- (1) ライン川は、スイスのアルプス山脈に源を発し、ドイツ、フランスの国境を北流しドイツ内を流れ、やがてベルギーから北海に注ぐ国際河川である。
- (2) ミシシッピ川は、ミシガン州の五大湖に源を発し、上流はプレーリーを、中下流はアメリカ中央平原を流れ、ニューオーリンズ付近でメキシコ湾に注ぐアメリカ合衆国最長の河川である。
- (3) アマゾン川は、アンデス山脈の東斜面に源を発し、アマゾン盆地を貫流し、大西洋に注ぐ大河であるが、水深が浅いため、外洋船は河口から500km上流までしか航行できない。
- (4) 長江は、チベット高原北東部に源を発し、四川盆地を経て、東シナ海に注ぐ中国最長の河川である。
- (5) ナイル川は、赤道付近ビクトリア湖に注ぐ河川を水源する大河で、途中スーダンのハルツームで白ナイルと合流する。白ナイルと合流する地点より上流部は青ナイルと呼ばれる。

No.8 次のA～Cの文章は、近代日本の思想家の著書や記録から抜粋したものである。該当する人物の組合せとして妥当なものはどれか。

A：労働組合全体の利益を増進するには、議会におたのみ申しても埒があかぬ、労働者のことは、労働者自身で運動せねばならぬ。議員を介する間接運動ではなくして、労働者自身が直接に運動しよう。すなわち、総代を出さなくて、自分らで押しだそうというにすぎないのです。

B：いわく、「目的を定めて文明に進むの一事あるのみ」。その目的とはなんぞや。内外の区別を明らかにしてわが本国の独立を保つことなり。しかしてこの独立を保つのは文明のほかには求むべからず。今の日本人を文明に進むはこの国の独立を保たんがためのみ。

C：純粋経験においてははまだ知情意の分離なく、唯一の活動であるように、またいまだ主観客観の対立もない。主観客観の対立はわれわれの思惟の要求より出てくるので、直接経験の事実ではない。直接経験の上においてはただ独立自全の一事実あるのみである。

	A	B	C
(1)	田中正造	中江兆民	和辻哲郎
(2)	徳富蘆花	吉野作造	和辻哲郎
(3)	美濃部達吉	内村鑑三	西田幾多郎
(4)	平塚らいてう	三宅雪嶺	西田幾多郎
(5)	幸徳秋水	福澤諭吉	西田幾多郎

No.9 古代ギリシア哲学者に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

- (1) 「万物の始源とは何か」という問いに答えた最初の哲学者といわれているミレトスのタレスは、それは「空気」であるとした。
- (2) ピュタゴラスは、万物を秩序づけるものは数的な関係による調和であるとし、数学・音楽・天文学を共同研究した。
- (3) 万物の始源を「永遠に生きる火」としたデモクリトスは、自然を秩序づけている「ロゴス」を探求し、それに聴き従うべきだとした。
- (4) パルメニデスは、アキレスと亀のパラドックスを用いて、多や動が内含する矛盾を示すことで、師であるゼノンを擁護した。
- (5) エンペドクレスは、水と火のように対立し合う事物において、支配権が一方に属するなら他方は存在しないから、アルケーは無限定的な何かでなければならないとした。

No10 諸子百家に関する次の記述のうち、妥当なものほどれか。

- (1) 孔子は「仁」を根本概念とし、まず自分の父兄に対する「孝悌」などの家族道徳が実践されれば、理想的な社会秩序が実現できるとした。
- (2) 孟子は孔子の説を継承・発展させ、性善説や仁義を唱えた。また礼治主義を主張し、礼によって政治をすすめようとした。
- (3) 荀子は性悪説を唱えた。また仁義の徳によって国を治めること、あるいは仁義そのものの実現こそが最も大事なものであるとした王道論を主張した。
- (4) 墨子は荀子の弟子で、法家思想の確立者である。人間は利己的なので、道徳性に期待することを否定し、国家の統治は法によって行われるべきであるとした。
- (5) 老子は、身近な者と遠い者と差をつけることなく、無差別に人を愛する「兼愛」こそが平和の基礎であるとし、別愛を勧めるものであるとした儒家に対して批判を加えた。

No11 民主主義の原理に関する次の記述のうち、妥当なものほどれか。

- (1) 市民階級の思想的原動力となり、近代民主政治の理論的原型を構築したのは、市民政府二論（統治論）の思想である。
- (2) ホッブスは、主著『リヴァイヤサン』において、「万人の万人に対する闘争」状態を脱し、平和を回復するためには、抵抗権・革命権を行使できるとした。
- (3) ロックは、すべての人間は生命・自由・財産についての自然権を持っており、これを守るために、自然権の一部を社会契約により代表者に信託して国家を創ったと考えた。
- (4) モンテスキューは、国家を創ったあとでも人々が真に自由に平等であるためには、一般意志による統治が不可欠であると考えた。
- (5) マグナ・カルタには「権利の保障が確保されず、権力の分立が規定されないすべての社会は、憲法を持つものでない」と謳った条文が記されている。

No12 地方自治に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

- (1) フランスの政治思想家トクヴィルは、「地方自治は民主主義の源泉であるばかりでなく、民主主義の学校である」と述べた。
- (2) 日本国憲法第92条によれば、地方公共団体の組織や運営は、地方自治の本旨に基づいて、条例によって定めることとしている。
- (3) 日本国憲法が謳う地方自治の本旨は、「全体自治」と「住民自治」の二つの原理から成り立っている。
- (4) 首長は、議会による条例の制定・改廃、予算の議決に対して異議がある場合、10日以内に再議に付すことができる。
- (5) 首長は、行政機関の業務に関する調査を行う権限を持っており、これを「百条委員会」という。

No13 憲法第21条2項に規定する検閲の禁止に関する記述のうち、判例に照らし、正しいもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A：検閲を行う主体は、公権力一般に認められている。
- B：検閲の禁止は絶対的なものであり、たとえ公共の福祉の見地からの例外であっても、許容される余地はない。
- C：思想内容等の表現物を、発表後に審査し、不適當な表現であると判断した場合は、刑罰を科すことがある。
- D：税関検査により輸入が禁止された表現物は、その輸入を禁止したからといって、国外においては発表済みのものであり、没収、廃棄されるわけではないので、事前規制には当たらない。
- E：教科書検定は、発表禁止目的や発表前の審査などの特質がないため、検閲に当たらない。

- (1) A
- (2) A、B
- (3) B、C
- (4) B、C、E
- (5) B、D、E

No14 価格に関する次の記述のうち、妥当なものとはどれか。

- (1) ミーンズによって提唱された参入阻止価格の理論は、価格の下限、すなわちフル・コスト原理が説明しなかったマーク・アップ率の下限を説明する理論である。
- (2) ホールとヒッチによって提唱されたフル・コスト原理は、企業は自らの生産する財・サービスの需要曲線を知らなくても価格を決めることができるという理論である。
- (3) ベインやシロス＝ラビーニによって用いられた管理価格とは、費用曲線のシフトや需要曲線のシフトのように市場の予件が変化しても、一定期間維持される寡占価格のことである。
- (4) 価格差別の理論によれば、市場を需要の価格弾力性によって分割でき、消費者が市場間で取引できない場合、独占企業は需要の価格弾力性の高い市場ではより高い価格を設定することで利潤の増大を見込める。
- (5) 現時点と将来時点の二時点からなる経済を考えると、現時点の価値で評価した財の価格を経常価格といい、財が存在する時点の価値で評価した価格を現在価格という。

No15 日本銀行に関する次の記述のうち、妥当なものとはどれか。

- (1) 日本銀行は、日本銀行法において、わが国の中央銀行として、貨幣供給の安定を図ることを通じて国民経済の健全な発展に資するため、金融市場および為替レートの調節を行うこととされている。
- (2) 日本銀行の金融政策運営の基本方針は、毎月開催される日本銀行政策委員会の金融政策決定会合において、総裁1名、副総裁2名および審議委員6名からなる政策委員の多数決で決定される。
- (3) 日本銀行法は日本銀行の金融政策の自主性の尊重を規定しているが、金融政策決定会合において、政府からの出席者は金融調節事項に関する議案を提出し、または議決の延期を求めることができる。
- (4) 日本銀行が行う金融調節とは長期金融市場における資金量を調節することであり、日本銀行引き受けによる国債発行、ならびに日本銀行が市中の金融機関との間で国債を売買することは原則として禁じられている。
- (5) 通貨当局が外国為替市場において、外国為替相場に影響を与えることを目的に外国為替の売買を行うことを為替介入といい、わが国では、日本銀行総裁の権限において実施されている。

No.16 第二次世界大戦後の経済史に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

- (1) 第二次世界大戦後に西ヨーロッパやわが国の経済が発展すると、1958年ころからアメリカは慢性的なドル流出に悩み始め、1959年にはわが国の対米貿易収支は第二次世界大戦後初めて輸出超過を記録した。
- (2) 1960年代前半において現実化したわが国の労働力不足は、農村から大都市圏への大量の人口流入を伴ったことから、1960年代後半には解消し、若年労働力の賃金停滞と男子の不安定な雇用形態の増加をもたらした。
- (3) 日米貿易摩擦は、1950年代半ばからすでに農業産品で生じていたが、1960年代半ば以降からは主に繊維製品などの軽工業品に移り、このころからアメリカでは対日輸入制限の動きが活発化した。
- (4) ドル・ショックと石油危機を受けたわが国経済は、民間設備投資や民間住宅投資などが落ち込む中で、輸出も実質で20%以上の減少となり、1974年度の実質成長率は第二次世界大戦後初めてマイナスとなった。
- (5) 1990年代末のわが国では賃金調整とともに雇用調整も急激に進展したが、1990年代前半までの失業率の上昇を見ると、非自発的離職による失業が失業増加の半ば近くを占めていたが、1990年代後半は自発的失業が大幅に増加した。

No.17 国連が2017年6月に発表した世界の人口動態に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

- (1) 2017年の世界人口は75億5026万人で、地域別ではアジアが全体の59.7%を占めて最も多く、次いでアフリカ、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、北アメリカ、オセアニアの順の割合で分布している。
- (2) 世界で最も人口が多いのは中国で、次はインドである。中国の2010～2015年の合計特殊出生率は、年平均で2.11であったが、同時期のインドの数値は2.44となっている。
- (3) 先進国の多くでは1960年代以降少子化が進んでいるが、1990年代以降、シンガポールやイタリアなど出生率が回復に向かう国と、日本やアメリカなど、低水準のまま推移する国に分かれた。
- (4) 2015年、世界で最も多くの移民を受け入れたのはドイツで、全体の19%を占めており、次いで、フランス、ロシアと続いている。
- (5) 人口に占める65歳以上の高齢者の割合を高齢化率というが、2017年の先進国での高齢化率は28.3%で、2025年には31%を上回ると予想されている。

No.18 わが国の社会保障に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

- (1) 急速に進行する高齢化に対応し、2008年度には「70歳以上」を後期高齢者と位置づけ、独立した制度に組み入れた高齢者医療制度が施行されている。
- (2) 高齢化の進行による自然増で、年金・医療・介護などの社会保障給付費は、1990年度には約65兆円だったものが、2014年度には約136兆円と倍増している。
- (3) 厚生労働省の「介護サービス施設・事業所調査（2015年度）」によると、施設数が多いほうから、介護療養型医療施設、介護老人保健施設、介護老人福祉施設の順となっている。
- (4) 2000年4月から始まった介護保険制度では、「50歳以上」のすべての人が加入者となっている。
- (5) 差別や制限をなくし、障害のある人が障害のない人と同じように生活する社会をつくりあげることを、「バリアフリー」という。

No.19 わが国の農業分野に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

- (1) GDPに占める農業総生産の割合は、年々減少しており、1980年の20.6%から2014年は10.0%にまで低下した。
- (2) 日本の農業は生産とともに労働力も縮小しており、総就業者に占める農業就業者の割合は、1980年の18.2%から、2014年は6.4%にまで低下した。
- (3) 日本の食糧自給率は、2010年度から15年度まで各年度とも39%程度と停滞しており、1960年度の79%から半減している。
- (4) 日常的に農作業に従事する基幹的農業従事者のうち、65%が70歳以上であり、日本の農業労働力の中核は高齢者に支えられている。
- (5) 2014年の耕地100ha当たりの農業就業人口は、日本が53人であるのに対し、アメリカ合衆国は65人、中国は188人となっている。

No20 わが国の労働問題に関する以下の記述のうち、妥当なものはどれか。

- (1) 「同一労働同一賃金」とは、男女の正規雇用労働者間の待遇格差を是正するために政府が提唱しているものである。
- (2) 長時間労働の是正へ向けて、政府は「働き方改革」の一環として、残業時間の上限が適用される業種と適用されない業種を、労働基準法の改正によって明確にすることとしている。
- (3) 2016年の産業別就業者数（総務省統計局調べ）をみると、コンビニや大型ショッピングモールの展開などが影響し、「卸売業、小売業」の割合が30%を超えている。
- (4) 雇用形態別雇用者数の推移（総務省統計局調べ）をみると、「正規の職員・従業員」の割合は、1995年の70%強から2016年には50%弱にまで落ち込んでいる。
- (5) 厚生労働省によると、2016年10月時点で、日本で働く外国人は100万人を超え、過去最高を更新した。現在、政府は専門的な知識や技術を持つ外国人労働者の受け入れを積極的に進めている。

No21 自然数全体の集合を N とする。3 で割り切れる N の要素全体の集合を A 、5 で割り切れる N の要素全体の集合を B 、7 で割り切れる N の要素全体を C とする。このとき、15 または 21 で割り切れる N の要素全体の集合として正しいものはどれか。

- (1) $(A \cap B) \cup C$
- (2) $(A \cap B) \cap C$
- (3) $(A \cup C) \cap B$
- (4) $A \cup (B \cap C)$
- (5) $A \cap (B \cup C)$

No22 円 $(x-\sqrt{3})^2 + (y-1)^2 = 1$ と直線 $y=mx$ は異なる2点で交わっている。この2点の中点をPとすると、点Pのx座標として正しいものはどれか。

- (1) $\frac{m+\sqrt{2}}{m^2-1}$
- (2) $\frac{m+\sqrt{3}}{m^2-1}$
- (3) $\frac{m+\sqrt{3}}{m^2+1}$
- (4) $\frac{m+2}{m^2+1}$
- (5) $\frac{2m+1}{m^2+1}$

No23 x, y, z は0でないとする。また、 $x+y+z \neq 0$ とするとき、 $\frac{y+z}{6x} = \frac{z+x}{6y} = \frac{x+y}{6z}$ の値として正しいものはどれか。

- (1) $\frac{1}{2}$
- (2) $\frac{1}{3}$
- (3) $\frac{1}{4}$
- (4) $\frac{1}{5}$
- (5) $\frac{1}{6}$

No24 力と運動に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 浮力は流体の密度に反比例する。
- (2) 水中にある物体が受ける水圧は、水の密度に反比例する。
- (3) 滑らかでない面の上を滑る物体が受ける動摩擦係数の大きさは、物体の速さに比例する。
- (4) 物体に加えた力の大きさと、その加速度から決めた物体の質量を慣性質量という。
- (5) 物体が接触面から受ける抗力は、摩擦力に反比例する。

No25 原子の構造と量子論に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 物質波の波長は、プランク定数を h [$\text{J} \cdot \text{s}$]、質量を m [kg]、速さを v [m/s] とすると、 hmv の式で表される。
- (2) 原子内に存在する電子は、光子を放出すると励起され、励起された電子が元の状態に戻るとき、光子を吸収する。
- (3) 水素原子の n 番目のエネルギー準位は、 $-13.6n^2 \text{eV}$ で与えられる。
- (4) 電子波を利用する電子顕微鏡は、電子の加速電圧を上げて、波長を長くすることで、倍率を高くすることができる。
- (5) 水素原子の電子軌道について、運動量と円周の積がプランク定数の整数倍になるもののみが可能であることを、量子条件という。

No26 物質の変化に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 原子が電子を得ることを、酸化されたという。
- (2) 還元剤を負極活物質という。
- (3) pHが7より大きい水溶液を、酸性という。
- (4) 弱酸性の液体の電離度は、1に近い。
- (5) 鉛蓄電池では、充電時に正極板と負極板の質量は増加する。

No27 0.2Lの容器に、HCl 0.6mol と O₂ 0.5mol を入れ、ある温度に保ったところ次の反応が平衡状態に達し、0.2mol の H₂O が生成していた。



この時の平衡定数として正しいものはどれか。

- (1) $\frac{1}{2}$ mol/L
- (2) $\frac{1}{4}$ mol/L
- (3) 1 mol/L
- (4) 2 mol/L
- (5) 4 mol/L

No28 免疫に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 免疫においては、白血球が重要な役割を果たしている。
- (2) 抗原抗体反応では、抗体が抗原を包みこんで消化・分解する。
- (3) 抗体は、種類にかかわらず、非特異的に異物である抗原を取り除く。
- (4) 体内でつくられた抗体は一部が保存され、同じ抗原が再び侵入したときはより速く免疫反応が起きる。
- (5) 免疫は体を守るためのはたらきだが、この反応が過敏になることで体に不都合が起きることを拒絶反応という。

No29 地球の大気に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 地球の大気は4つの層に分けられ、最下層の対流圏では、上空ほど気温が高くなる。
- (2) 高度約50km付近には電離層があり、大気中の原子や分子が電離してイオンと電子になっている。
- (3) オーロラは、成層圏に見られる現象である。
- (4) 成層圏の中にはオゾンを多く含むオゾン層があり、紫外線を吸収するので上空ほど温度が高い。
- (5) 対流圏と成層圏の境界を中間圏という。

No.30 岩石の形成に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 高温高圧のもとで、岩石の中の鉱物が他の種類の鉱物に変化することを結成作用という。
- (2) 結晶片岩は、マグマが冷えてかたまることによって形成された岩石である。
- (3) ホルンフェルスとは、マグマの周囲の岩石がマグマの熱によって変化して形成された岩石である。
- (4) ダイヤモンドと石墨のように、化学組成は異なるが結晶構造が同じ鉱物を多形という。
- (5) 変成岩に含まれる鉱物から、岩石が形成された場所を特定することができる。

No.31 次の英文を和訳した場合、正しいものはどれか。

- (1) How about watching the movie?
その映画を見た感想はいかがですか？
- (2) There is no rule but has some exception.
例外のない規則はない。
- (3) He made his son a toy.
彼は息子におもちゃを作らせた。
- (4) You should have got up at seven.
あなたは7時に起きるべきだ。
- (5) She didn't come until the meeting was half over.
会議が半分も終わろうとしているのに彼女はまだ来なかった。

No.32 次の和文を英訳した場合、正しいものはどれか。

- (1) 私はネットサーフィンをするより本を読んでいるほうがいい。
I would rather reading a book than surfing the web.
- (2) 図書館から借りた本は返さなければいけない。
You must return back the book which you borrowed from the library.
- (3) 私は次の誕生日で42歳になる。
I will be 42 years at my next birthday.
- (4) スペインに行くのでとてもワクワクしている。
I am very exciting about going to Spain.
- (5) 昼ご飯を食べている時に、歯が一本抜けた。
One of my teeth was lost when I was eating lunch.

No.33 次の和文の意味になるように () 内の語を並べ替えたとき、() 内で3番目と5番目
にくる語の組合せとして、正しいものはどれか。

私が昨日その部屋に忘れたのはカバンだった。

It (a / bag / I / left / that / was) in the room yesterday.

- | | 3番目 | 5番目 |
|-----|-----|------|
| (1) | a | I |
| (2) | bag | left |
| (3) | was | that |
| (4) | bag | I |
| (5) | a | left |

No.34 次の英文の組合せのうち、2文の意味がほぼ同じものはどれか。

- (1) Which is your dictionary?
Whose dictionary is this?
- (2) Shall we take care of people in the nursing home?
Let's look for people in the nursing home.
- (3) He didn't say good-bye and went out of the room.
He went out of the room without saying good-bye.
- (4) If you don't hurry up, you'll miss the train.
Hurry up, and you'll miss the train.
- (5) What day of the month is it today?
What is the day today?

No.35 次の下線部の語の同意の書き換えとして、() 内の語が誤っているものはどれか。

- (1) According to the weather forecast, it will snow tomorrow. (Thanks)
- (2) Can I have a word with you in private? (talk)
- (3) I've been waiting for you for ages. (a long time)
- (4) The art gallery closed down for want of funding. (lack)
- (5) We made room for them around the fire. (space)

No.36 次のうち、英文として正しいものはどれか。

- (1) I have a friend whom lives in Boston.
- (2) I have never spoken to a foreigner before I entered college.
- (3) I prefer playing sports than watching them.
- (4) My sister reads an English paper.
- (5) One of my two sisters is an office worker, and another one is a college student.

No.37 次の英文の () 内に入る共通の語として、正しいものはどれか。

- A : Don't depend () others.
B : He owns a bookstore () Baker Street.
C : I usually go to school () foot.
D : The house is () fire.
E : We came to this town () April 1.

- (1) at
- (2) by
- (3) in
- (4) of
- (5) on

No.38 次の会話文のうち、Aの問いかけに対するBの返答として、適切でないものはどれか。

- (1) A : How was the fashion show?
B : Beautiful! The clothes were so unique.
- (2) A : Sara looks better in orange than blue.
B : I don't know. I haven't been feeling well.
- (3) A : It's been great seeing you again.
B : Same here.
- (4) A : It's cancelled.
B : That's disappointing.
- (5) A : Rainy days make me feel sad.
B : I'm sorry to hear that.

No.39 次の英文の内容に合致するものとして、妥当なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

- (1) 12月になるとクリスマスの日まで毎日1本ずつ24本のローソクに灯をとます。
- (2) クリスマスの日にとますローソクは24時間で燃え尽きるように作られている。
- (3) クリスマスまでのカウントダウン用に一日ひと目盛り燃やすローソクが売られている。
- (4) クリスマスシーズンになるとローソクの絵が描かれたカレンダーがよく売れる。
- (5) クリスマス用に販売されているローソクには1日から31日までの目盛りが刻んである。

No40 次の英文の内容に合致するものとして、妥当なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

- (1) 男は英単語を覚えようと発音している。
- (2) 男はロード夫人の家で生徒に英語を教えている。
- (3) 男はロード夫人の家に配管の修理に来た。
- (4) 男は着替えてからロード夫人の家を訪れた。
- (5) 男は作業で汚れた手をロード夫人宅で洗った。

〔その 2〕

No.1 次の文章の要旨として適切なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

(坂本賢三 『「分ける」こと「わかる」こと』)

- (1) 魚類の分類は、棲みかによる分類が主なものだが、食用になるか否かといった分類もありうる。
- (2) 図書の分類は、動物の分類に応じて行なわれるのが理想的であるが、現状はそうっていない。
- (3) われわれは同じ対象に対しても、複数の分類を行っており、当面の目的に適した分類を採用している。
- (4) われわれの行動や技術と密接に結びついている分類は、学問的な客観的分類の下位区分に属する。
- (5) 動物分類学の論文はさわめて少ないため、図書分類で動物の細かい分類の箇所に関する書物はほとんどない。

No.2 次の文章の要旨として適切なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

(伏木亨『人間は脳で食べている』)

- (1) 科学が誕生してから数百年を経た現代において、乗り物や住居、食物に関する人間の技術に対しては相当の信頼が与えられるようになった。
- (2) 天然を崇拜する人々は、天然のものにも人間にとって不都合なものは多数という事実に対して無知である。
- (3) 人間は自然と共に生きていくべきであり、人工・養殖よりも天然のほうが優れているといえる。
- (4) 天然を好む人たちは、自然に対して畏敬の念をもち、天然の物を優れていると考えているため、それで不都合な事態が起きてもあきらめがつくと思っているようである。
- (5) 天然を崇拜する人々は、過去の経験によって人間の技術に不信感をもち、人間が設計した生産物には常に警戒を抱いている。

No.3 次の文章の要旨として適切なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

(山鳥重「わかる」とはどういうことか)

- (1) 複雑なニューロンのネットワークが外來の刺激情報に応じて活動し、心理的に表象されたものが知覚心像であり、これによって人は知覚が可能になる。
- (2) 一度入ってきた情報と似たような情報が入ってきた場合、まったく同一のニューロン群が活動する。
- (3) 視覚神経系が知覚心像形成の基盤である神経ネットワークを形成するのにかかる時間は、記憶心像形成の基盤である神経ネットワークを形成するのにかかる時間よりも短い。
- (4) ある研究によると、前頭葉と呼ばれる個所には、一万個程度の接続点をもつニューロンが二〇〇億程度存在する。
- (5) 神経系に新しい情報が入って神経系がその情報を処理すると、神経細胞のネットワークが断絶され、神経系の状態がそれまでとは変化する。

No 4 次の文章の要旨として適切なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

(三浦俊彦『天才児のための論理思考入門』)

- (1) 無内容のコミュニケーションによつてのみ、十分に意思の疎通が成立するというのは重要な事実である。
- (2) 普通の意味でのコミュニケーションが成り立っていないとき、人は不安に駆られ、信頼を深めようことを希求する。
- (3) 普通の意味でのコミュニケーションは例外なく、無基底のコミュニケーションに比べて、重要でない。
- (4) 信頼を深めていくことによつて、普通の意味でのコミュニケーションは、無基底のコミュニケーションに変容する。
- (5) 無内容のコミュニケーションが必ずしも無意味ではなく、十分に意思疎通が成り立つということがありうる。

No.5 次の文章中の空欄A～Dに当てはまるものとして、最も適切なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

(田之頭一知「音楽的時間論」)

A	B	C	D
(1) 物体の振動	時間プロセス	生きられる時間	時間体験
(2) 物体の振動	時間プロセス	無限の時間	時間体験
(3) 物体の振動	直観的プロセス	限られた時間	自然体験
(4) 時間的体験	直観的プロセス	固定的時間	自然体験
(5) 時間的体験	限定的プロセス	流動的時間	自然体験

No.6 次の文章中の空欄A・Bに当てはまる語の組合せとして、最も適切なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(小野寛晰「言葉について思うこと」)

- | A | B |
|---------|----------------|
| (1) 接続詞 | 選択を代行してくれる人物 |
| (2) 接続詞 | 単純化された断言的な言明 |
| (3) 接続詞 | 誰にでも役立つ汎用的な情報 |
| (4) 主語 | 複雑さを回避してくれる仕組み |
| (5) 主語 | 時間短縮を最優先にする論理 |

No.7 次のA～Fの文を並べ替えて意味の通る文章にするとき、その順序として最も適切なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

- (1) A—C—B—F—D—E
- (2) A—D—B—C—F—E
- (3) C—A—D—B—F—E
- (4) C—E—F—B—D—A
- (5) E—C—F—D—B—A

No.8 次の文章の内容に合致するものはどれか。

中納言参りたまひて、御扇奉^{みあふぎ}らせたまふに、「隆家こそいみじき骨は得てはべれ。それを張らせて参らせむとするに、おぼろけの紙はえ張るまじければ、求めはべるなり。」と申したまふ。「いかやうにかある。」と問ひきこえさせたまへば、「すべていみじうはべり。『さらにまだ見ぬ骨のさまなり』となむ人々申す。まことにかばかりのは見えざりつ。」と、言^{こと}高くのたまへば、「さては、扇のにはあらで、くらげのななり。」と聞こゆれば、「これは隆家が言^{こと}にしてむ。」とて、笑ひたまふ。

かやうのことこそは、かたはらいたきことのうちに入れつべけれど、「一つな落としそ。」と言へば、いかがはせむ。

(『枕草子』より)

- (1) 中納言隆家は、珍しいくらげの骨を手に入れたので、それに紙を張らせて扇を作り、中宮定子に献上した。
- (2) 中納言隆家の見たこともないほどすばらしい扇の骨を手に入れたという自慢話に対して筆者が気のきいた応答をしたところ、中納言隆家はそれを気に入り、「自分の言ったことにしてしまおう」と言って笑った。
- (3) 中納言隆家が、まだ見たこともないほどすばらしい扇の骨を手に入れたと言ったのに対し、中宮定子は「まるでくらげの骨みたい」と言って中納言隆家をからかった。
- (4) 中納言隆家の自慢話が気にさわったので、みなで中納言をからかったが、中納言はからかわれていると気づかず、笑っていた。
- (5) 自慢めいた話は、書かずにきまり悪いものとしてしまっておくべきだが、中宮がもらさず書くようにと言うので、仕方なく書いた、と筆者は言っている。

No.9 次の文章の内容に合致するものはどれか。

花の咲き散る折ごとに、乳母亡くなりし折ぞかし、とのみあはれなるに、同じ折亡くなりたまひし侍従の大納言の御女の手を見つつ、すずろにあはれなるに、五月ばかり、夜ふくるまで、物語を読み起さるれば、来つらむ方も見えぬに、猫のいとなごう鳴いたるを、おどろきて見れば、いみじうをかしげなる猫あり。いづくより来つる猫ぞと見るに、姉なる人、「あなかま、人に聞かすな。いとをかしげなる猫なり。飼はむ。」とあるに、いみじう人馴れつつ、傍らにうち臥したり。尋ぬる人やあると、これを隠して飼ふに、すべて下衆のあたりにも寄らず、つと前にのみありて、ものもきたなげなるは、ほかさまに顔を向けて食はず。姉・おととの中につとまとはれて、をかしがりうたがるほどに、姉のなやむことあるに、もの騒がしくて、この猫を北面にのみあらせて呼ばねば、かしかましく鳴きののしれども、なほさるにてこそはと思ひてあるに、わづらふ姉、おどろきて、「いづら、猫は。こち率て来。」とあるを「など。」と問へば、「夢に、この猫の傍らに来て、『おのれは、侍従の大納言の御女のかくなりたるなり。さるべき縁のいささかありて、この中の君のすずろにあはれと思ひ出でたまへば、ただしばしここにあるを、このごろ下衆の中にありて、いみじうわびしきこと。』と言ひて、いみじう泣きさまは、あてにをかしげなる人と見えて、うちおどろきたれば、この猫の声にてありつるが、いみじくあはれなるなり。」と語りたまふを聞くに、いみじくあはれなり。その後は、この猫を北面にもいささか思ひかしく。ただ一人あたる所に、この猫が向かひあれば、かいなでつつ、「侍従の大納言の姫君のおはするな。大納言殿に知らせたてまつらばや。」と言ひかければ、顔をうちまもりつつ、なごう鳴くも、心のなし、目のうちつけに、例の猫にはあらず、聞き知り顔にあはれなり。

(『更級日記』より)

- (1) 筆者が見つけて飼いだした迷い猫は、亡くなった乳母の生まれ変わりであったため、筆者と姉によくついた。
- (2) 姉妹が飼った猫は使用人にはなつかず、姉妹にばかりなついたが、姉の病気によって使用人の部屋にいさせるようになると、徐々になじんで使用人たちにかわいがられるようになった。
- (3) 姉妹が猫をかわいがっていると、侍従の大納言がたずねてきて、この猫を探していたと言ひ、猫を引き取っていった。
- (4) 猫が侍従の大納言の娘であると思うと、ふつうの猫とは違って、人の言葉を理解しているように思うようになった。
- (5) 姉は猫が侍従の大納言の娘だと信じていたが、筆者はまったく信じられず、そんなことはあらずがないと思っていた。

No10 次の文章の内容に合致するものはどれか。

時帝、姉湖陽公主新寡。帝与共論。朝臣微觀其意。主曰、「宋公威容德器、群臣莫及。」帝曰、「方且図之。」後、弘被引見。帝令主坐屏風後。因謂弘曰、「諺言『貴易交、富易妻』。人情乎。」弘曰、「臣聞貧賤之交不可忘。糟糠之妻不下堂。」帝顧謂主曰、「事不諧矣。」

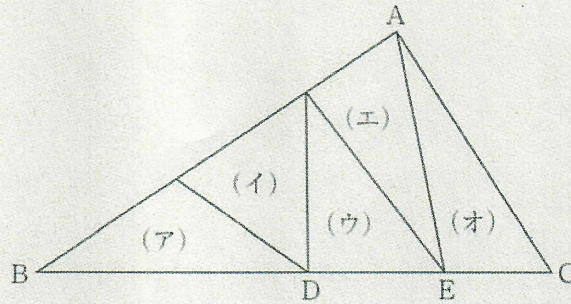
(『後漢書』より)

※宋公…宋弘。光武帝の臣。

- (1) 皇帝が未亡人となった姉に家臣との再婚をすすめたところ、姉がこれを断った。
- (2) 皇帝から再婚をほめかされた家臣の宋弘がこれを断ったので、皇帝は立腹した。
- (3) 皇帝は、評判のよい家臣の宋弘を屏風の後ろに座らせて、姉と家臣たちについて論じた。
- (4) 皇帝は、家臣が評判どおりの人格者であったことを喜び、姉と結婚させた。
- (5) 皇帝は、家臣の宋弘の言葉を聞いて、姉と再婚させることはできないと悟った。

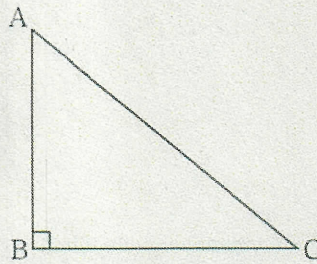
No.11 図は、 $\triangle ABC$ を面積の等しい(ア)～(オ)の5個の三角形に分けたものである。 $BC = 15\text{cm}$ のときのDEの長さとして正しいものはどれか。

- (1) 3 cm
- (2) 3.5 cm
- (3) 4 cm
- (4) 4.5 cm
- (5) 5 cm



No.12 右の図の $\triangle ABC$ は、 $\angle B = 90^\circ$ 、 $AB = 5\text{cm}$ 、 $BC = 6\text{cm}$ の直角三角形である。 $\triangle ABC$ を、辺ABを軸として1回転させてできる立体の体積は、辺BCを軸として1回転させてできる立体の体積の何倍か。

- (1) 1.0倍
- (2) 1.2倍
- (3) 1.5倍
- (4) 1.8倍
- (5) 2.0倍



No.13 ある商品を80個仕入れ、仕入れ値の3割の利益を見込んで定価をつけて売ったところ、10個が売れ残った。そこで、残りを1個につき、定価より240円安くして売ったところ、全部売り切れた。この商品80個の売り上げによって得られた利益は16800円であった。この商品1個の仕入れ値として正しいものはどれか。

- (1) 600円
- (2) 650円
- (3) 700円
- (4) 750円
- (5) 800円

No.14 3から7までの数字が書かれたカードがそれぞれ1枚ずつある。この5枚のカードの中から同時に3枚取り出し、数字を見ないでカードを横一列に並べる。このとき、並べてできる3けたの整数が3の倍数になる確率として正しいものはどれか。

(1) $\frac{1}{5}$

(2) $\frac{1}{3}$

(3) $\frac{2}{5}$

(4) $\frac{1}{2}$

(5) $\frac{2}{3}$

No.15 ある遊園地で、入場券の売り場の窓口の前に何人かの行列ができていた。この売り場には1分間に12人の割合で人が並ぶ。4か所の窓口で入場券の販売を開始したところ、4分でこの行列がなくなった。その後、窓口を1か所にしたところ、20分ではじめと同じ人数の行列ができた。このとき、はじめにできていた行列の人数として正しいものはどれか。ただし、1か所の窓口で1分間に販売する人数は一定であるとする。

(1) 80人

(2) 90人

(3) 100人

(4) 110人

(5) 120人

No.16 整数 n は2桁の自然数である。いまこの整数 n を5で割ると商が p で余りが3であり、この商 p を3で割ると余りは2である。このような整数 n は何個あるか。

(1) 3個

(2) 4個

(3) 5個

(4) 6個

(5) 7個

No17 A君は、ある日午前7時40分に家を出て、2 km離れた学校に向かって分速80mで進んだが、途中のp地点で定規を忘れたと思い、すぐに分速120mで引き返した。

しかし、引き返して3分後に、実は筆箱の中に入れたことを思い出し、そこから折り返して分速90mで学校に向かった。学校に着いた時刻は午前8時10分であった。家からp地点までの道のりと、p地点から学校までの道のりの比の値として正しいものはどれか。

- (1) 3 : 8
- (2) 7 : 18
- (3) 8 : 21
- (4) 6 : 19
- (5) 5 : 17

No18 あるバス会社には、3種類のバスA、B、Cがあり、バスの合計は26台で、バスBの台数が最も多い。バスAの定員は、バスBの定員の2倍であり、バスCの定員の3倍である。来月の予約が多く入ったために現状の3倍の人数が乗れるようにバスBを5倍、バスCを7倍に増やすことにした。このバス会社には、バスAは何台あるか。

- (1) 6台
- (2) 7台
- (3) 8台
- (4) 9台
- (5) 10台

No19 $x+y+z=8$ を満たす正の整数 x 、 y 、 z の組合せは何通りあるか。

- (1) 5通り
- (2) 15通り
- (3) 21通り
- (4) 24通り
- (5) 30通り

No.20 次の数列はある一定の規則に従っている。最初に25が出てくるのは何番目か。

3, 2, 1, 2, 3, 4, 5, 4, 3, 4, 5, 6, 7, 6, 5, ……

- (1) 60番目
- (2) 63番目
- (3) 65番目
- (4) 67番目
- (5) 70番目

No.21 年齢がみな異なるA～Dの4人がいる。

A「DはBより年上だった」

B「……………」

C「Aは最年少ではなかった」

D「……………」

4人とも、自分より年上の者についてはウソをつき、年下の者については本当のことを言ったとすると、Dの発言として考えられるものはどれか。

- (1) AはBよりも年上だった。
- (2) AはCよりも年下だった。
- (3) Bは最年少ではなかった。
- (4) BはCよりも年下だった。
- (5) Cは最年長だった。

No22 A～Eの5チームはサッカーのリーグ戦を行い、次のような結果となった。

- ・ Cは2チームと引き分けた。
- ・ Dは勝ち点9のAに勝ったが、5位だった。
- ・ Eの勝ち点は4であった。

このとき、正しくいえるものはどれか。なお、「勝ち点制」とは、次のような制度である。

勝ったチームには3点、負けたチームには0点、引き分けた両チームにはそれぞれ1点が与えられる。上記の点数の合計を「勝ち点」とし、勝ち点で順位を争う。

- (1) 全試合のうち、引き分けは3試合あった。
- (2) Bの勝ち点は7であった。
- (3) Cは2位であった。
- (4) DはCと引き分けた。
- (5) EはCに敗れた。

No23 ある仕事を完成させるために、表のA～Jの10の工程を必要とする。Iの欄はそれぞれの工程にかかる所要日数を表している。各工程は並行して作業をすることができるが、IIの欄に書かれた工程を終了していないと開始できない（たとえば、工程Eは、AとBの2つの工程が終了していないと開始できない）。

この仕事を最も早く完成させるのに必要な日数は（ア）日である。また、（ア）の日数で完成させるのに、1日でも遅らせることができない工程の数は（イ）である。

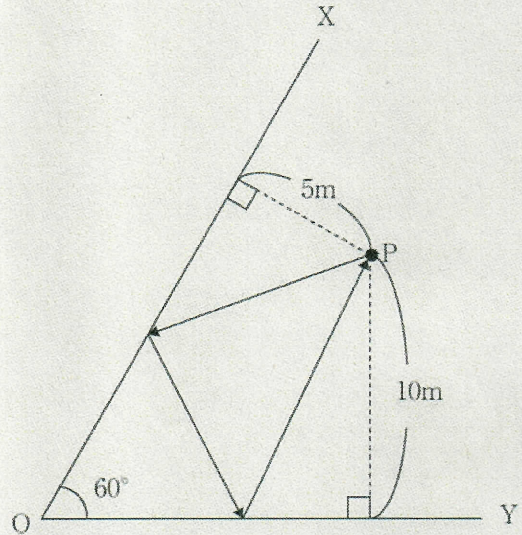
アとイに入る正しい数の組合せはどれか。

工程	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
I	4	5	5	4	6	5	7	6	3	2
II	なし	なし	A	A	A・B	C・D	C・D	D	G・H	F・I

- ア イ
- (1) 20 4
 - (2) 21 4
 - (3) 21 5
 - (4) 22 5
 - (5) 22 6

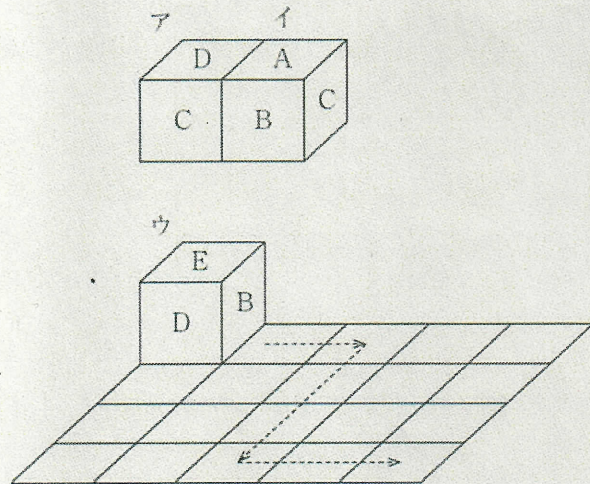
No24 地面に垂直で、60度の角度で接している2つの壁がある。壁OXから5m、壁OYから10m離れたP地点に人が立っている。いま、P地点から進んで壁OXにタッチし、次に壁OYに進んでタッチして再びP地点に帰るというコースを設定したとき、このコースの最短距離として正しいものはどれか。

- (1) $15+5\sqrt{7}$
- (2) $15+7\sqrt{7}$
- (3) $8\sqrt{7}$
- (4) $9\sqrt{7}$
- (5) $10\sqrt{7}$



No25 6つの面にA~Fの6文字が書かれた同一のサイコロが3つ（ア~ウ）ある。方眼紙の左上に置かれたサイコロ（ウ）を図のように矢印の方向に従って右下まで7回転がしたとき、上面にくる文字はどれか。

- (1) A
- (2) B
- (3) C
- (4) D
- (5) F



No.26 次の表は主要国の粗鋼生産量の推移を示した表である。この表から確実にいえることとして、正しいのはどれか。

主要国の粗鋼生産量の推移

(単位：千t)

	1980年	1990年	2000年	2010年	2015年	2016年
中国	37,121	66,350	128,500	638,743	798,785	808,370
日本	111,395	110,339	106,444	109,599	105,134	104,774
インド	9,514	14,963	26,924	68,976	89,026	95,618
アメリカ合衆国	101,455	89,726	101,824	80,495	78,845	78,475
ロシア ^{*1,2}	—	67,029	59,136	66,942	70,898	70,808
韓国	8,558	23,125	43,107	58,914	69,670	68,576
ドイツ ^{*3}	43,838	38,434	46,376	43,830	42,676	42,080
トルコ	2,536	9,443	14,325	29,143	31,517	33,163
ブラジル	15,337	20,567	27,865	32,948	33,256	31,275
世界総計	716,401	770,429	850,156	1,433,433	1,614,961	1,629,551

*1 旧ソ連の数字は含まれない。

*2 1990年は1992年の数字。

*3 1980年と1990年は西ドイツの数字。

- (1) 中国は1980年には世界全体の5%弱であったが、2016年には世界全体の50%近くまで生産を伸ばしている。
- (2) 日本は各年とも生産量に大きな変化はないが、2016年の世界全体に占める割合は1980年と比べると10ポイント以上減少している。
- (3) アメリカ合衆国は1980年には世界全体の14%と日本に次いで2位であったが、2016年には世界全体の5%以下まで減少している。
- (4) 1980年と2016年を比較して10倍以上増加しているのは、中国とトルコの2か国のみである。
- (5) 1980年と2016年を比較して最も減少しているのはアメリカで、2億t以上減少している。

No27 下の表は日本国内の在留外国人数の推移を示した表である。この表から確実にいえることとして、正しいのはどれか。

日本国内の在留外国人の推移

(単位：人)

	1990年	2000年	2005年	2010年	2014年
中国	150,339	335,575	519,561	687,156	654,777
韓国・朝鮮	687,940	635,269	598,687	565,989	501,230
フィリピン	49,092	144,871	187,261	210,181	217,585
ブラジル	56,429	254,394	302,080	230,552	175,410
ベトナム	6,233	16,908	28,932	47,781	99,865
アメリカ合衆国	38,364	44,856	49,390	50,667	51,256
ペルー	10,279	46,171	57,728	54,636	47,978
合計(その他も含む)	1,075,317	1,686,444	2,011,555	2,134,151	2,121,831

- (1) 1990年と2014年を比較すると、中国は数では4倍以上増えており、その年の構成比も1.5倍となっている。
- (2) 1990年と2000年を比較すると、韓国・朝鮮は数では10%程度の減少だがその年の構成比では50ポイント以上減少している。
- (3) 2005年と2014年を比較して10万人以上減少したのは韓国・朝鮮とブラジルの2地域だけである。
- (4) 1990年と2014年の増減比率を見ると、中国とフィリピンはともに約4.4倍と同じ比率で増加している。
- (5) 1990年と2014年の合計を比較すると、数は100万人以上、倍率は2倍以上増加している。

No.28 下の図は主な輸入水産物と、そのうち、まぐろの輸入先を示した表である。この表から確実にいえることとして、正しいのはどれか。

図1 主な輸入水産物
(輸入総額 = 1兆4002億円)

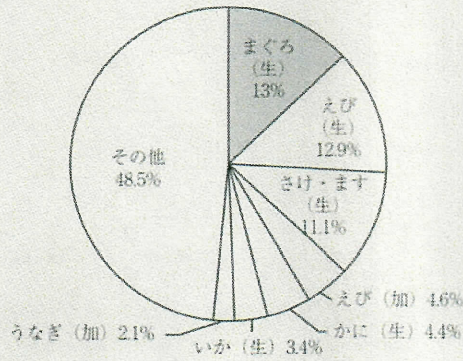
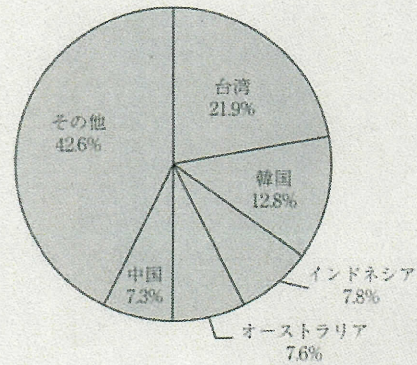
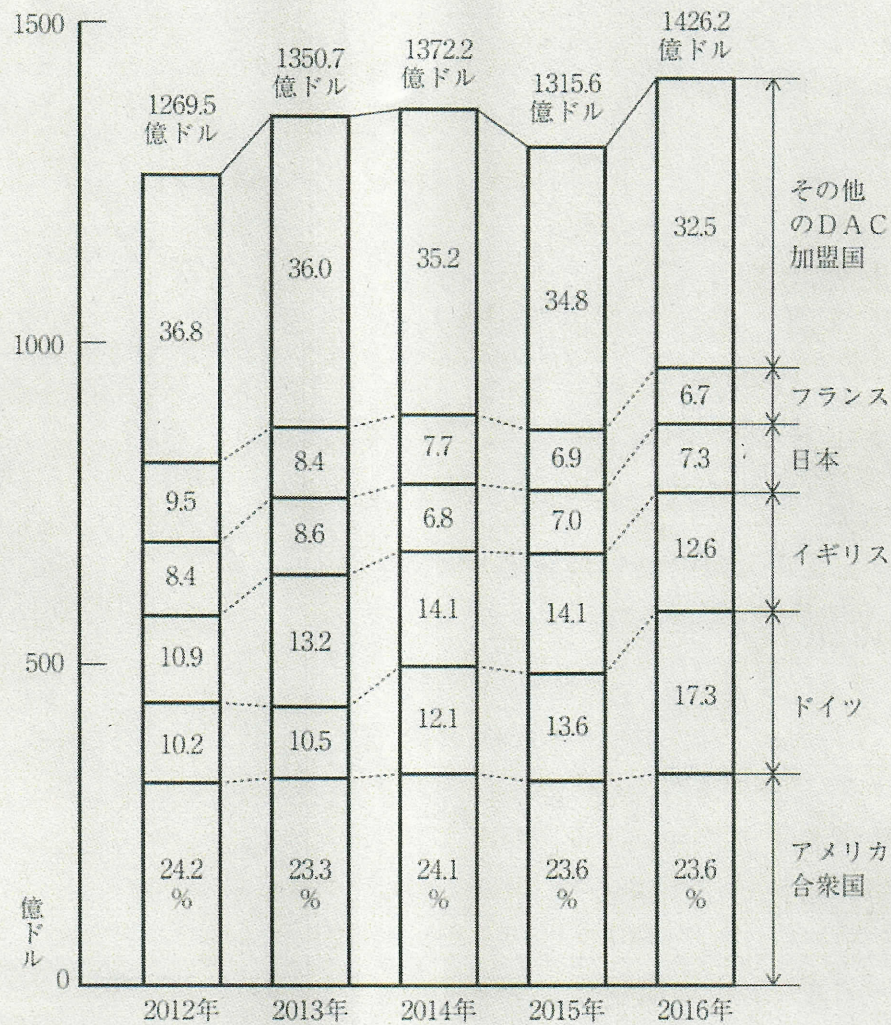


図2 まぐろの輸入先



- (1) 輸入水産物1位のまぐろ(生)の輸入額は1800億円をやや下回っている。
- (2) まぐろ(生)の輸入額のうち、450億円を台湾からの輸入が占めている。
- (3) かに(生)の輸入額は、まぐろ(生)の韓国・インドネシア・オーストラリア・中国4か国からの輸入額の合計より大きい。
- (4) うなぎ(加)の輸入額は、まぐろ(生)の韓国からの輸入額より大きい。
- (5) 近年、中国では自国でのまぐろ(生)の消費量が増えており、そのためまぐろ(生)の輸出額も大きく減少している。

No.29 次の図は、DAC（開発援助委員会）加盟国のODAの推移を示したものである。この図から確実にいえることとして、正しいのはどれか。



- (1) 2012年と2016年を比較して金額が最も増えているのはドイツで、100億ドル以上増えている。
- (2) 2012年と2016年を比較して金額が減少しているのはフランスだけである。
- (3) 日本は100億ドルを下回ったことはない。
- (4) アメリカでもっとも金額が多かったのは、2016年で350億ドルを超えている。
- (5) イギリスは2014年のピーク時は200億ドルを超えたが、以降年々減少している。

No.30 表は、ある年における、わが国からの電子部品の輸出額等を地域別に示したものである。この表から確実にいえることとして、正しいのはどれか。

輸出先地域	A	B	C	D	E	F
輸出額 (億円)	3,073	2,681	10,434	6,613	17,224	3,074
輸出割合	7.1%	6.2%	24.2%	15.3%	40.0%	7.1%
輸出元地域	わが国からの輸出に占める各地域のシェア					
北海道	—	—	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東北	0.9%	1.0%	0.7%	0.2%	0.1%	0.0%
関東	46.2%	50.3%	35.3%	41.3%	38.7%	31.4%
中部	12.0%	12.5%	8.5%	15.9%	3.0%	6.1%
近畿	37.4%	32.2%	42.0%	32.9%	50.3%	53.5%
中国	—	—	0.9%	0.0%	0.1%	0.0%
四国	0.0%	0.0%	0.5%	0.4%	0.0%	0.1%
九州	3.5%	3.9%	12.1%	9.3%	7.6%	8.9%
沖縄	—	—	—	—	0.0%	—

(注) 四捨五入の関係で、輸出割合、シェアそれぞれの合計が100%にならないものもある。また、表中の0.0%はシェアが0.05%未満であること、「—」は輸出額が0であることを示す。

- (1) いずれの輸出先地域でも、輸出元地域の上位3位までが全体に占める割合は9割を超えている。
- (2) A～F地域への電子部品の輸出総額に占める中部の割合は、1割を超えている。
- (3) 関東からB地域への輸出額と近畿からE地域への輸出額は同額である。
- (4) 九州からC地域への輸出額より、九州からE地域への輸出額のほうが大きい。
- (5) 近畿から各地域への輸出額のうち、最も大きいのはF地域への輸出額である。